



横浜市立豊岡小学校

令和8年 4月30日

学校だより

5月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/toyooka/>

TEL:045-581-3248

学校教育目標：【学び合い 高め合い まちとともに明日を拓く豊岡っ子】

「つながりの中で育つ」

校長 柳澤 尚利

若葉がいっそう鮮やかさを増し、さわやかな風が校庭を吹き抜ける季節となりました。新年度が始まり、早くも一か月が過ぎようとしています。子どもたちは新しい学年や学級にも少しずつ慣れ、それぞれの場所で自分らしさを発揮しながら学校生活を送っています。

先日実施した「一年生を迎える会」では、全校で一年生の入学を心から歓迎しました。入場する一年生の表情には期待と緊張が入り混じっていましたが、上級生の温かな拍手や優しいまなざしに包まれる中で、次第に笑顔が広がっていきました。各学年が用意した心のこもった言葉やプレゼントには、本校の子どもたちの思いやりがあふれていました。



各部屋のとよびょん

その後、一年生は「学校探検」に取り組んでいます。入学式で紹介した本校のマスコットキャラクター「とよびょん」を探しながら校内を巡っています。ある日、校長室を訪れたグループがありました。「入りたいけれど、どうしたらいいのかな」と戸惑う一年生に、上級生が「こうやって入るんだよ」と、あいさつの仕方も含めて優しく教えていました。その姿は、とても自然で、温かなものでした。

子どもたちは、このような日々の関わりの中で育っていきます。誰かに大切にされた経験は、やがて自分が誰かを大切にできる行動へとつながります。そうして思いやりの輪が広がり、学校全体に温かな「つながり」が生まれていきます。本校では、このつながりを大切にしながら、子どもたちが安心して学び、挑戦できる環境づくりを進めてまいります。

さて、横浜市では本年度より「チーム担任制」が全校で実施されます。本校でも昨年度の高学年での試行を経て、その成果を生かし、今年度は第5学年・第6学年において本格的に実施しています。

チーム担任制は、学級担任制を基盤としながら、学年に所属する複数の教員がチームとなり、学年全体の児童を指導・支援する体制です。本校では、学年主任およびチームマネージャーのもと、5名の教員が連携しながら指導にあたっています。一人の児童を一人の担任だけで見るのではなく、複数の教職員が関わることで、学習面では多様な視点から理解を深め、生活面では小さな変化にも気づくことができるようになります。4年生には学年マネージャーを配置し、担任とともに学年全体を支える体制を整えています。個別支援学級、1年生から3年生にはチームサポーターを配置し、多くの目で学級・学年づくりを支援しています。また、国際教室と連携した支援や、3年生から6年生の教科担任制についても、今まで通り引き続き実施しています。こうした取組により、子どもたちはより多くの教職員と関わる中で安心感を高め、人との関わりを広げていきます。

私たち教職員は、これからも連携を大切にしながら、子どもたち一人ひとりの声に耳を傾け、その思いに寄り添い、成長を支えてまいります。そして、子どもたちが安心して自分を発揮し、失敗を恐れず挑戦できる学校づくりを進めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの健やかな成長のため、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。